



主題

下田クラブ会長	『広げようワイズの精神、そして40周年の自覚を』	土屋 誠
【国際会長】	“Building today for a better tomorrow”	Jennifer Jones
【アジア地域会長】	“Action!”	田中博之
【東日本区理事】	“勇気ある変革、愛ある行動！”	山田敏明
【富士山部長】	“共に歩もう、素晴らしきワイズ”	長田俊児

今月の強調月間テーマ

『BF,メネット』

BF = Brotherhood Fund (ブラザーフード基金)  
 BF 代表や国際役員の公式旅行の費用を賄うための国際基金。  
 メネット = Y's Menettes (男性会員のパートナー)  
 メネットはメネット会でワイズ活動を支援している。

クラブ情報

会長: 土屋 誠  
 副会長: 池谷 淳  
 直前会長: 臼井啓太郎  
 書記: 土屋 恒夫  
 会計: 土屋 誠  
 監事: 長田 俊児  
 監事: 清野 大樹

下田クラブの過去の会報が閲覧できます



第468回 下田クラブ 3月例会 プログラム

日時: 2020 年 3 月 19 日(木) 18:30~21:00  
 場所: 下田ベイクロシオ 下田市柿崎 4-1 Tel: 0558-27-2111  
 受付: 長田 俊児 Y's 司会: 臼井 啓太郎 Y's

例会場付近の地図 ↓



◇ 開会点鐘	土屋 誠 会長	◇ 食前の感謝	土屋 恒夫 Y's
◇ 開会の言葉	土屋 健治 Y's	◇ 会食	— 同
◇ ワイズソング	— 同	◇ Change2022 討論	— 同
◇ ワイズの信条	司 会	◇ 誕生祝い&結婚祝い	親睦委員会
◇ 会長挨拶	土屋 誠 会長	◇ スマイル	親睦委員会
◇ ゲスト・ビジターご紹介	土屋 誠 会長	◇ 出席率・スマイル報告	担当委員会
◇ 書記報告	土屋 恒夫 Y's	◇ 閉会の言葉	清野 大樹 Y's
◇ 委員会報告	各委員会	◇ 閉会点鐘	土屋 誠 会長

The Y's Men's Club of Shimoda

THE SERVICE CLUB OF YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS

事務局: 〒415-0305 静岡県南伊豆町二条 327

(土屋 誠 会長 宅) ☎ 0558-62-2511

第40期会報委員会: 委員長: 清野大樹(☎ 090-2798-4529)

### 今月の聖句

求めよ、そうすれば、与えられるであろう。捜せ、そうすれば、見いだすであろう。門をたたけ、そうすれば、あけてもらえるであろう。

*Keep on asking, and you will receive what you ask for. Keep on seeking, and you will find. Keep on knocking, and the door will be opened to you.*

マタイによる福音書 第7章7節

### 2月 合同例会出席等 報告

在籍者	8名	正会員数	7名
内休会員	1名	功労会員	1名

出席者数	5名
出席率	83%
伊東クラブ	0名
ゲスト	0名
ビジター	0名
出席者総数	5名

1月 メイキャップ	1名	修正出席率	100%
-----------	----	-------	------

#### 下田クラブ

3月 Happy Birthday

3月 Wedding Anniversary

該当者はクラブにおりません

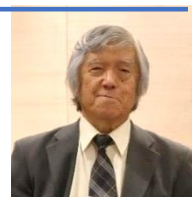
2月スマイル	4,000円
スマイル累計	122,000円

キャップ累計	0.0kg
プルタブ累計	0.0kg

## 第3回東日本区役員会 部活動報告書 富士山部部长 長田 俊児

### 新年例会(部長公式訪問)

1/8 富士-富士宮合同、1/13 伊東-下田合同、1/14 沼津-三島-御殿場合同、1/22 熱海  
1/27 熱海



### 各クラブの主な活動

クラブ名	開催日	事業内容
富士	12/21	多機能型事業所ゴウディングコミュニティの障害者、家族、施設職員を招いてクリスマス会を開催。参加者 70名
	2/29、3/1	中学生サッカー大会「中止」
富士宮	12/29	神話の世界絵巻読み聞かせ授業に参加 参加者市立黒田小学校児童 105名
伊東	11/16	小学生ドッチボール大会 参加者 市内9小学校他父兄 750名
	2/15、16	YMCA 青少年スキー教室 参加者 市内小中学生他 76名
下田	12/18	チャリティーX'mas 家族会 オークション売上の一部を「知的障害者施設すぎのこ作業所」へ寄付 参加者 36名
		Change! 2022 勉強会 各例会時の卓話時間利用
沼津	11/9	中郷文化プラザまつり参加出店 じゃがいも等配送作業 参加者 16名
三島	10/26	子供が描く「ふるさと三島」絵画コンクール参加者 市内10小学校他父兄 90名
		ワイズ農園 箱根西麓での野菜収穫ファンド 参加者 延べ50名
御殿場	11/1~27	平成の辻災害支援ボランティア 参加者 延べ51名
熱海G	11/30	YMCA 中学生英語スピーチコンテスト 参加者 60名
	12/19	YMCA センター維持管理作業 参加者 10名
熱海	11/9	ドッチボール大会 参加者 市内中学生 30 チーム他 380名
	11/18	赤い羽根共同募金参加 参加者 11

## 各事業主査の活動報告

### ・YMCA サービス・地域奉仕

各クラブへ実施事業の報告を要請し、その内容を把握すると共にさらなるアピールへの結び付けを図っている。

### ・会員増強(EMC)

Change! 2022 スローガンのもとに新規入会者 16 名(前期合計)を獲得した。

熱海クラブ 7 名 沼津クラブ 2 名 伊東クラブ 1 名 三島クラブ 1 名 下田クラブ 1 名  
御殿場クラブ 4 名

### ・国際・交流

献金、交流、RBM、切手事業の継続推進

※ 献金他については別紙参照

### ・ユース

各クラブ例会に出席しユース事業の浸透を図った。また、YVLF に参加し自身のスキル UP に務めた。

### ・ワイズメネット

7/6、10/30 の区定例委員会への出席、そして 11/30「ワイズメネットのつどい」に実行委員として参加した。また部大会において上記つどいのアピールとメネット献金への協力を呼び掛けた。

### ・Extension

前期に沼津、裾野地区に新クラブ設立を目指したが実現出来なかった経緯があり、その経験を活かすべく再度の挑戦として裾野に的を絞る活動中です。



## 新聞とともに歩む

書記 土屋 恒夫



### (1) 私と新聞

“NO TV DAY がないのになぜ新聞だけ休刊日があるのだろうか？” 今でこそ日々新聞に没頭する私だが、肝心の学生時代はスポーツ紙を読む程度で、新聞への関心はほとんどなかった。あーあ、情けない。

前回の東京五輪の頃、英字新聞 Asahi Evening News の購読拡張のアルバイトをやった。米軍家族住宅の密集する横浜・根岸ハイツを足で回り、契約を取るというもの。趣味と実益を兼ねたこのバイトはよい思い出である。

若い頃は朝日や産経新聞等を取り、現在は静岡と伊豆新聞それに Mainichi Weekly の 3 紙を愛読している。昨年 20 年以上続けて読んだ The Daily Yomiuri をウイークリーに切り替えた。

新聞小説にはまっている。毎日少しずつ読むというスタイルが私にピッタリだ。それゆえ単行本の読書はほとんどしなくなった。立原正秋、宮尾登美子、堺屋太一、林真理子氏など様々な作品を堪能した。最近では葉室麟氏ものが秀逸。五木寛之氏の「親鸞」、大沢在昌氏の「冬の狩人」もよかった。現在は静岡新聞連載中の阿部龍太郎氏の「家康(知命篇)」を読むことから一日がスタートする。

### (2) スクラップブックの作成

スクラップ帳作りは中学生の頃からやっていた。セピア色に変色したその第 1 号は大相撲の星取表(栃錦・若乃花時代)を切り抜いたものだ。社会人になってからは教育や英語関係のものがメインだが、

当時の新聞活字は小さすぎるのが難点だ。内容を見ると自分が関心を持っていたことが分かり興味深い。新聞は一度読んだらポイ捨てになるのが運命だ。それでは知識・論評・情報満載の新聞が余りにももったいない。優れたコラムだってある。それらをカットして貼り付ければ立派な「本」となる。繰り返し読めるのが利点で、とても勉強になる。この新聞活用法は私の趣味と言ってよく、スクラップブックは増える一方である。



### (3) 投書が生きがいに

当初、投書は全く頭になかった。しかし、20 年ほど前にダメ元で送った記事が伊豆新聞に取り上げられた。それを契機に投稿が始まった。同紙へは青少年座禅教室を始め Y's メンズクラブ関係の記事が数回掲載した。次にワンランク上の静岡新聞へ挑戦。自信作が「没」になり落胆したこともあるが、現在までに 10 篇程が「合格」した。(1)テーマを選び(2)構想を練り(3)推敲を重ね、完成にこぎつける。自分の原稿が新聞の活字になるのは嬉しい。記事を読んだ友人知人から「よかったよ」等のコメントを頂くと喜びが倍増する。慣れるに従って文章力がついて来るのを感じる。これからも無理のない範囲で寄稿を続けたい。

### (4) 思い出の原稿(静岡新聞)

以下は 2014 年 4 月 3 日、読者欄「ひろば」に初めて採用されたものである。

新聞は連載小説から読み始める。しかしその日ばかりは違った。「きょうの紙面・プロ野球 80年 ON が語る」に釘付けになった。一気に読んだ。王、長嶋の両雄は高度成長期に一世を風靡し、絶大の人気を誇った。その秘密は「巨人軍は紳士たれ」の教訓を守り、人間的にも立派だったからだ。私も学生時代 ON 砲に憧れ、応援した一人だ。どちらかと言えば王選手のファンだった。昭和39年5月3日。後樂園球場での巨人・

阪神戦は生涯忘れることができない。私は予備校生の弟を伴い右翼席に陣取った。それは2人にとって初めての野球観戦だった。何とこの時、王選手の放った4本のアーチが私たちの頭上を越えていったのだ。全打席本塁打。この思い出はわれわれ兄弟の語り草になっている。私は今日の記事をスクラップに大切に収めた。再びこのような企画に巡り合いたいものだ

## 2月 例会報告

例会は、2月19日(水)定時に下田バイクロシオで開かれた。司会の長田 Y's が所用で出れないため清野 Y's が代役を務めた。また、伊東クラブからも出席者が無く、全員で5人の少し寂しい例会であった。

誠会長の開会点鐘の後、臼井 Y's が開会の言葉:少ない人数であるが頑張っていこうと宣言。会長は次期会長に臼井 Y's が決まり安堵している。新型コロナウイルスの影響で社会に活力が無くなり経済が滞ることを懸念すると挨拶する。ワイズソング、ワイズの信条と続く。デジタル無し。書記報告は1ヶ月前から今後の予定を報告。委員会報告では自由献金について活発な議論が交わされ継続審議することとした。

食前の感謝で健治 Y's は区長研修会で東京へ行った話を披露した。

美味しい和食の後フリートキングが始まる。初めに、臼井 Y's が次期会長に選ばれたがいかどうか確認を求められ、当然みんな異議なく了承した。その他、ワイズについて、昔のメンバーや故人となった人の思い出、伊東クラブとの関わりなどについて和やかなトークキングがあった。誕生・結婚祝いはなし。出席者が少なかったがスマイルを頂きました。閉会の言葉を恒夫 Y's が述べ、誠会長の閉会点鐘で和やかな例会は締めとなった。



### 第469回 4月 例会

日時: 4月15日(水) 18:30~21:0  
 場所: 下田バイクロシオ 下田市柿崎 4-1  
 電話: 0558-27-2111  
 受付 臼井啓太郎 Y's 司会 土屋 健治 Y's  
 開会の言葉 土屋 恒夫 Y's  
 ワイズの信条 司 会  
 食前の感謝 清野大樹 Y's  
 閉会の言葉 長田 俊児 Y's

### 第10回 4月 運営委員会 案内

日時: 4月7日(火) 18:00 ~  
 場所: 可否館(1丁目 TEL:0558-22-8092)  
 (定例 毎月第1火曜日)

### パソコン実践ルーム

誰でも参加できます。各自でPCを用意します。  
 第36回 3月21日(土) 14:00~ 清野宅  
 QRコード 2: 作成  
 第37回 4月4日(土) 14:00~ 長田宅  
 google ドライブと OneDrive のファイル共有

### 富士山部クラブ・YMCA・東日本区行事予定

- 第3回 富士山部 役員会・評議会及び次期役員研修会 場所: 熱海 YMCA センター  
 日時: 2020年5月23日(土)  
 次期役員研修は富士宮クラブがホストクラブ
- 第23回東日本区大会 場所: 北海道十勝  
 日時: 2020年6月6日(土)
- 伊東クラブ4月例会 4月13日(月)
- 伊東クラブ5月例会 5月11日(月)
- すぎのこ作業所との協働作業および交流会  
 5月下旬に実施する予定で進めています

### ■ 第7回 子供箏曲体験教室

日時: 3月20日(金) (祝日)  
 場所: 下田市民文化会館

を予定していましたが諸般の事情で中止のやむなきに至りました。

### 他クラブ等訪問

- 伊東クラブ3月例会 3月9日(月) 暖香園  
 出席者: 長田部長、清野 Y's